

## 特定保健指導データの電子的管理のためのファイル仕様

※本表では、保険者が保健指導結果データを管理する場合における項目を示しておりますが、関係者間でデータをやり取りするための交換形式(XML標準形式)の詳細な技術仕様については、厚生労働省のHP(<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000165280.html>)に掲載しておりますので必ずご参照ください。

#### 1 特定保健指導情報の交換用基本情報ファイル(1送信あたり1ファイル。)

ファイルの記録内容	フィールド名称	フィールド名称(英名)	モード		最大文字数	最大バイト	データ形式	必須	複数可	条件	POF参照 (交換用基本情報ファイル仕様)
特定保健指導の交換用情報	種別	interactionType	半角	数字	2	2	可変	○	1	種別コード(1~11)を入力 ※種別コード「12」「13」は予備のため使用不可	表5.1.1
	送付元機関	senderId	半角	数字	10	10	可変	○	1	送付元機関番号(以下のいずれかを値にとる) ・種別コードが「1」「6」の場合	表5.3.1.2
	送付先機関	receiverId	半角	数字	10	10	可変		1	送付先機関番号 ・種別コードが「1」「7」の場合 ・種別コードが「1」「4」「5」の場合 代行機関番号:半角数字8桁 ・種別コードが「3」「6」「8」「11」の場合 併陥機関番号:半角数字8桁(8桁に満たない場合は先頭から0埋め) ・種別コードが「10」の場合 出現しない	表5.4.1.2
	作成年月日	creationTime	半角	数字	8	8	固定	○	1	書式(YYYYMMDD)	表5.2.1
実施区分	serviceEventType		半角	数字	1	1	固定	○	1	実施区分コード(1~4)を入力	表5.5.1
総ファイル数	totalRecordCount		半角	数字	6	6	可変	○	1	整数桁数以内 提出用アーカイブファイルのDATAファイル、CLAIMファイル 以外の各ファイル(保健指導申請書類、クラシカルヘルス 診、保健指導決済済証明書等)のファイル数が対応	表5.6.1

2. 特定保健指導情報ファイル(1保健指導結果あたり1ファイル、1送信あたり複数ファイル)

ファイルの記録内容	フィールド名	フィールド名(英名)	モード	最大文字数	最大バイト数	データ形式	必須	複数可	条件	PDF参照用 (決済情報)ファイル仕様 表記用語	
ヘッダ部の報告指導管理情報	報告区分	code	半角 数字	2	固定	○	1	報告区分コード(10, 21~24, 25, 30, 40, 90)のうち、を入力	表 3.1		
	提出年月日	effectiveTime	半角 数字	8	固定	○	1	書式(YYYYMMDD)	表 4.1		
	健診情報整理番号1	patientRoleId1	半角 英数	64	64	固定	1	当面要素自体が出現しない	表 4.6.2.1		
	健診情報整理番号2	patientRoleId2	半角 英数	64	64	固定	1	当面要素自体が出現しない	表 4.6.3.1		
	健診情報整理番号3	patientRoleId3	半角 英数	64	64	固定	1	当面要素自体の出現しない			
	健診情報整理番号4	patientRoleId4	半角 英数	64	64	固定	1	当面要素自体の出現しない			
	健診情報整理番号5	patientRoleId5	半角 英数	64	64	固定	1	当面要素自体の出現しない			
	資格区分	patientRoleIdCap	半角 数字	1	1	固定	△	1	資格区分(1~7)を入力。 保険者からへ報告する場合、必須	表 4.6.4.1	
	保険者番号	patientRoleId	半角 数字	8	8	固定	○	1	整数形式固定(8桁に満たない場合は先頭から0埋め)	表 4.6.4.5.1 表 9.9.1 表 9-1-9.8	
	利用者情報	被保険者等記号	半角 又は 半角 漢字又は 英数		20	40	可変	1	全角(けいかなる文字列または半角だけである文字列)のどちらかが記入され、半角だけである場合は、半角英数で構成され、記号(たとえば漢字を含む場合に限る)は英数を含めすべて全角文字列(けいかなる英数文字列)で構成され、いずれの場合にも空白を含めない※電子化レシートを作成している医療機関においては、電子化レシートでの表示形式と同様にすること	表 4.6.6.1	
被保険者等情報	被保険者等番号	patientRoleIdNumber	全角 又は 半角 漢字又は 英数		20	40	可変	○	全角(けいかなる文字列または半角だけである文字列)のどちらかが記入され、英数だけの場合は半角英数で構成され、記号(たとえば漢字を含む場合に限る)は英数を含めすべて全角文字列(けいかなる英数文字列)で構成され、いずれの場合にも空白を含めない※電子化レシートを作成している医療機関においては、電子化レシートでの表示形式と同様にすること	表 4.6.6.7.1	
	郵便番号	postalCode	半角 英数	8	8	固定	○	1	半角文字列###-###(#は0~9)	表 4.6.8.9.1	
	氏名	name	全角 漢字又は 英数	20	40	可変	○	1	利用者カナ・氏名に対応する全角文字列で空白を含めない	表 4.6.40.11.1	
	男女区分	administrativeGenderCode	半角 数字	1	1	固定	○	1	性別コード(1, 2)を入力する	表 4.6.44.12.1	
	生年月日	birthTime	半角 数字	8	8	固定	○	1	書式(YYYYMMDD)	表 4.6.42.13.1	
	ファイル作成機関情報	ファイル作成日	authorTime	半角 数字	8	8	固定	○	1	書式(YYYYMMDD)	表 6.7.1.1
ファイル作成機関情報	ファイル作成機関番号	authorId	半角 数字	10	10	固定	○	1	数字10桁固定	表 6.7.5.1	
	ファイル作成機関名称	authorName	全角 又は 半角 漢字又は 英数		20	40	可変	○	1		表 6.7.6.1
	ファイル作成機関電話番号	authorTelecom	半角 英数	15	15	可変	1	「tel」で始まる数字のみの文字列で、ハイフン・括弧などの区切り文字は入力しない	表 6.7.7.1		
	ファイル作成機関住所	authorAddr	全角 漢字	40	80	可変	1	全角文字だけで郵便番号、空白を含めない	表 6.7.8.1		
	ファイル作成機関郵便番号	authorPostalCode	半角 英数	8	8	固定	1	半角文字列###-###(#は0~9)	表 6.7.9.1		
	特定保健指導情報	受診券情報	特定健診受診券整理番号	id1	半角 数字	11	11	固定	△	半角文字11桁固定 ※受診券情報が存在する場合、必須 ・受診券は健診が個別契約で実施された場合には存在しない場合がある。 ・集合契約による場合は存在する。	表 9.9.6.1
特定保健指導情報	利用券情報	利用券整理番号	id2	半角 数字	11	11	固定	△	半角文字11桁固定 ※受診券情報が存在する場合、必須 ・利用券は保健指導が個別契約で実施される場合には存在しない場合がある。 ・集合契約による場合は存在する。	表 9-1 9.6.1	
	有効期限	timeHigh	半角 数字	8	8	固定	△	1	形式(YYYYMMDD) ※受診券情報が存在する場合、必須 ・受診券は健診指標が個別契約で実施される場合には存在しない場合がある。 ・集合契約による場合は存在する。	表 9-1 9.4.1	
保健指導機関情報	保健指導実施年月日	serviceEventEffectiveTime	半角 数字	8	8	固定	○	1	書式(YYYYMMDD)	表 11.10.3.1	
	保健指導実施機関番号	serviceEventId	半角 数字	10	10	固定	○	1	数字10桁固定	表 11.10.8.1	
	保健指導実施機関名称	serviceEventName	全角 又は 半角 漢字又は 英数		20	40	可変	○	1		表 11.10.9.1
	保健指導実施機関電話番号	serviceEventTelecom	半角 英数	15	15	可変	○	1	「tel」で始まる数字のみの文字列で、ハイフン・括弧などの区切り文字は入力しない	表 11.10.10.1	
	保健指導実施機関住所	serviceEventAddr	全角 漢字	40	80	可変	○	1	全角に入力し、郵便番号、空白を含めない	表 11.10.11.1	
保健指導項目	保健指導実施機関郵便番号	serviceEventPostalCode	半角 英数	8	8	固定	○	1	半角文字列###-###(#は0~9)	表 11.10.12.1	
	支援回数	supportNumber	半角 数字	2	2	可変	N		項目コードがセグメントコード「90020」(指導初回情報セクション)、「90030」(指導初回セクション)に対応する場合には必須 ・支援回数が0の場合:1 ・支援回数2以上の場合は:2 ・支援回数1の場合は:1 ・支援回数2の場合は:2		
	指導初回セクションフラグ	firstSectionFlag	半角 英数	5	5	可変	N		項目コードがセグメントコード「90020」(指導初回情報セクション)、「90030」(指導初回セクション)に対応する場合には必須 ・支援回数が0の場合:1 ・支援回数2以上の場合は:2 ・支援回数1の場合は:1 ・支援回数2の場合は:2 上記以外空白		
	項目コード	observationCode	半角 数字	10	10	固定	○	N	特定保健指導項目コード( XML用 )の項目コードの XML用 項目コード		
	結果値	observationValue	全角 又は 半角 漢字又は 英数	256	512	可変	○	N	・項目コードに該当する結果値 ・特定保健指導項目コード( XML用 )のデータタイプ及び、値(選択肢等)による結果値の形式、コード値が決定される		
	委託先機関番号	representedOrganizationId	半角 数字	10	10	固定	N		数字10桁固定 又は実施者を表すコードの場合、入力可 「W0080」の場合は、入力不可。 そうでなければ、入力不可。		
	委託先機関名称	representedOrganizationName	全角 又は 半角 漢字又は 英数		20	40	可変	N	委託先機関番号が存在する場合は必須、 そでなければ、入力不可。		
	実施項目コード	observationCode2	半角 英字	10	10	固定	N		W0080の場合は、入力可 そうでなければ、入力不可。		
	実施結果値	observationValue2	全角 又は 半角 漢字又は 英数	256	512	可変	N		実施項目コードが存在する場合は必須、 そでなければ、入力不可。		
	XML連番	xmlSequence	半角 数字	2	2	可変	1		同一診療者 XML用 分割行ったための連番 分割の場合、同じ患者IDで登録した場合、生年、男女区分、生年月日で一意にして識別するため、無くてもよい。		

### 3. 株式用情報ファイル

(1)決済情報ファイル(1保険指導結果あたり1ファイル。

ファイルの記録内容		フィールド名称	フィールド名称(英名)	モード	文字列 半角 英字	必須	複数可	条件	(付録)登録用添付ファイル仕様
受診情報	実施区分	serviceEventType		半角 数字	1	1	固定	○	1 実施区分コード(1~4)を入力 表4 1.1.1
	保健指導レベル	guidanceLevel		半角 数字	1	1	固定	○	1 保健指導レベルコード(1~2)を入力 表4 1.2.1
	実施時点	guidanceTiming		半角 数字	1	1	固定	○	1 保健指導実施時点コード(1~5)を入力 表4 1.2.1

4	利用者情報	特定保険指導機関番号	performerOrganizationId	半角 数字	10	10	固定	○	1	機関番号文字列。半角数字10桁。	表5.2.1.1.2
5		保険者番号	insureNumber	半角 数字	8	8	固定	○	1	保険者番号文字列。半角数字8桁。 ※西暦は必ず英数字の形式で格納するが、入力時・出力時のみ被保険者番号や利用券等の印字を読みとめて「YYYYMMDD」の形式で対応することも考えられる。	表5.2.2.1.2
6		被保険者証等記号	symbol	全角 英字又は 半角	20	40	可変	○	1	被保険者証等記号文字列。 ※西暦は必ず英数字の形式で格納するが、入力時・出力時の半角カタカナで対応することも考えられる。	表5.2.2.2
7		被保険者証等番号	number	全角 英字又は 半角	20	40	可変	○	1	被保険者証等番号文字列。 漢字または英数20文字まで。	表5.2.2.3.2
8		氏名	name	全角 英字又は 半角	20	40	可変	○	1	カナ氏名文字列。 全角カタカナ20文字まで。	表5.2.3.1
9		郵便番号	postalCode	半角 英数	8	8	固定	○	1	半角文字列###-###-#(0~9)	表5.2.4.1.1
10		生年月日	birthTime	半角 数字	8	8	固定	○	1	生年月日。YYYYMMDD 形式。	表5.2.5.1
11		男女区分	administrativeGender	半角 数字	1	1	固定	○	1	男女区分コード(1~2)を入力	表5.2.6.1
12	利用券情報	利用券整理番号	id	半角 数字	11	11	固定	1	1	利用券整理番号文字列。半角数字11桁固定。	表7.3.1.2
13		特定健診受診券整理番号	checkupCardId	半角 数字	11	11	固定	1	1	受診券整理番号文字列。半角数字11桁固定。	表7.3.2.2
14		有効期限	high	半角 数字	8	8	固定	△	1	有効期限の年月日(西暦)。YYYYMMDD 形式。	表7.3.3.1.1
15		窓口負担コード	copayment	半角 数字	1	1	固定	△	1	窓口負担コード、窓口負担保険者負担上限額のどちらか一方 は必ず出現しなければならない。 窓口負担コード(1~4)のうち1~3のいずれか。	表7.3.4.1
16		窓口負担金額	copaymentAmount	半角 数字	6	6	固定	△	1	窓口負担コードが「2」の場合にのみ出現。必須 金額値。半角数字6桁固定。 6桁に満たない場合はゼロ埋めする。	表7.3.4.2.1
17		窓口負担率	copaymentRate	半角 数字	6	6	固定	△	1	窓口負担コードが「2」の場合にのみ出現。必須 負担率(%)。半角数字3桁固定。「を」を「001000」と表記する。 6桁に満たない場合はゼロ埋めする。	表7.3.4.3.1
18		窓口負担保険者負担上限額	maxInsuranceLimitAmount	半角 数字	6	6	固定	△	1	窓口負担コードが「3」の場合はのみ、双方出現できる。 窓口負担保険者負担上限額の金額値。半角数字6桁固定。 五桁に満たない場合はゼロ埋めする。	表7.3.5.2.1
19	決済情報	単価	unitPriceAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	金額値。半角数字9桁以内。	表8.4.1.1.1
20		支払割合	paymentRate	半角 数字	3	3	可変	○	1	契約書に定められている請求時点の支払割合を半角数字3桁 内に記述。0~100%。	表8.4.2.1
21		実施済みポイント数	pointCountCompleted	半角 数字	4	4	可変	△	1	保健指導レベルが「1: 積極的支援」かつ、保健指導実施時 点コードが「2: 途中終了時」または「3: 途中終了時」の場合に必 ず必ず出現。 「その他」の場合には必要に応じて記述可。 ポイント数を半角数字4桁以内に記述。	表8.4.3.1
22		計画上のポイント数	pointCountIntended	半角 数字	4	4	可変	△	1	保健指導レベルが「1: 積極的支援」かつ、保健指導実施時点 コードが「3: 途中終了時」の場合に必ず出現。 「その他」の場合には必要に応じて記述可。 ポイント数を半角数字4桁以内に記述。	表8.4.4.1
23		算定金額	calculatedAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	被保険者への請求金額と利用者の窓口負担金額の合計金額を 半角数字9桁以内に記述。	表8.4.5.1
24		窓口負担徴収の状況	paymentStatus	半角 数字	1	1	固定	○	1	窓口負担徴収コード(1~2)を入力	表8.4.6.1.1
25		窓口負担金額(利用者)	paymentAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	窓口負担金額を半角数字9桁以内で記述。 窓口負担金額を記録年月日(西暦)で記録する場合の実績評価時の請 求のように、窓口負担金額が発生しない場合は0円として記録する。	表8.4.6.2.1
26	代行機関の処理結果	請求金額	claimAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	被保険者への請求金額。半角数字9桁以内。	表8.4.7.1
27		種別(代行機関)	agencyInteractionType	半角 数字	2	2	可変	△	1	種別コード(1~11)を入力。 ※種別コード(12)は予備のため、使用不可	表9.5.1.1
28		記録年月日(代行機関)	agencyRecordDate	半角 数字	8	8	固定	△	1	形式(YYYYMMDD) 記録年月日(代行機関)が未入力で、種別(代行機関)又は返戻 理由コード(代行機関)が入力されている場合、必須	表9.5.2.1
29		返戻理由コード(代行機関)	agencyReason	半角 数字	2	2	固定	△	1	返戻理由コード(01~09)を入力 ※返戻理由コード(代行機関)が未入力で、種別(代行機関)又は記 録年月日(代行機関)が入力されている場合、必須	表9.5.3.1
30		返戻理由(詳細)(代行機関)	agencyReasonText	全角 英字又は 漢字	100	200	可変	○	1	100字以内	表9.5.3.2.1
31		種別(保険者)	insurerInteractionType	半角 数字	2	2	可変	△	1	種別コード(1~11)を入力。 ※種別コード(12)は予備のため、使用不可	表10.6.1.1
32		記録年月日(保険者)	insurerRecordDate	半角 数字	8	8	固定	△	1	形式(YYYYMMDD) 記録年月日(保険者)が未入力で、種別(保険者)又は返戻理由 コード(保険者)が未入力している場合、必須	表10.6.2.1
33	保険者の処理結果	過誤返戻理由コード(保険者)	insurerReason	半角 数字	2	2	固定	△	1	過誤返戻理由コード(01~09)を入力 ※過誤返戻理由コード(保険者)が未入力で、種別(保険者)又は記 録年月日(保険者)が入力されていた場合、必須	表10.6.3.1
34		過誤返戻理由(詳細)(保険者)	insurerReasonText	全角 英字又は 漢字	100	200	可変	○	1	100字以内	表10.6.3.2.1
35	XML達番	XML達番	xmlSequence	半角 数字	2	2	可変			同一受取者でXMLを分けるための達番 分ける場合、必ず達番を記入。 ※达番が無い場合、上名、男女区分、生年月日で一意と して識別するため、無くてもよい。	

## (2) 特定保険指導機関等の集計情報ファイル

ファイルの記録内容	フィールド名	フィールド名(英名)	モード	最大 文字数	最大 桁数	データ 型	必須	複数可	条件	PDF参考 (集計情報ラフル紙)
集計情報	実施区分	serviceEventType	半角 数字	1	1	固定	○	1	実施区分コード(1~4)を入力。	表3.1.1
	特定保険指導利用者の総数	totalSubjectCount	半角 数字	6	6	可変	○	1	数値。半角数字6桁以内	表3.2.1
	特定保険指導の算定期の総計	totalCostAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	金額値。半角数字9桁以内	表3.3.1
	特定保険指導利用者の窓口負担の金額の総計	totalPaymentAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	窓口支払金額の範囲。半角数字9桁以内	表3.4.1
	他の検診による負担金額の総計	totalPaymentByOtherProgram	半角 数字	9	9	可変	○	1	窓口支払金額の範囲。半角数字9桁以内	表3.5.1
	特定保険指導の請求金額総計	totalClaimAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	請求金額の範囲。半角数字9桁以内	表3.6.1

\* 西暦は数字"YYYYMMDD"の形式で格納するが、入力時・出力時のみ被保険者番号や利用券等の印字を読みとめて「YYYYMMDD」の形式で対応することも考えられる。

\* 氏名は全角カタカナの形式で格納するが、利用券、被保険者証及びそれらのQRコードでは半角カタカナとなるため、入力時・出力時の半角カタカナに対応することも考えられる。

\* 利用者の部屋番号は保健指導機関において指導に関するやり取り上管理していくためそれを記録、管理していく場合は被保険者にて健診結果データから追跡。

\* 各ファイルはXML標準形式とする。本表は必須項目の一部を示したものであり、XML標準形式に整形するために必要な情報項目が追加される予定である。

\* XML標準形式の詳細な技術的規範は<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku/seisaku/bunya/0000165280.html> 上で公開される。